

学習集団づくりのために

1. 学習規律・学び方

	低学年	中学年	高学年
構 え	○後片付け・次の準備をしてから休む ○チャイムが鳴ったら、すわる	○前の時間にやったことをふり返る ○今日することを確かめる	○自分たちでできることから始めている ・前時のふり返り
話 す	○大きな声で、最後まではっきり話す ・はい、～です。 ○つなげて話す ・～さんと同じで ・～さんと違って	○わけを加えて話す ・～と思います。 わけは、…です。 ○つなげて話す ・～さんに付け加えて ・～さんに質問で	○みんなの反応を確かめながら、話す ・～ですね。 ・ここまではいいですか。 ○考えの変化を話す ・考えが変わって ○よくわかるように話す ・わかりやすく言うと ・まとめて言うと
聴 く	○話し手の方を向いて、手遊びしないで聞く ○最後まで聞く ○うなずいて聞く	○自分の考えと比べながら聴く ○反応を返す ・わかりました ・同じです	○自分の考えと比べながら聴く ○相手の言いたいことをくみ取ろうとする気持ちで聴く ○反応を返す ・～の所をもう一度言ってください

- ☆各クラスに低・中・高ごとの「学び方」を掲示し、意識づけをする
 - ・クラスの実態によって書き加えていく
 - ・ふり返りにも用いる

- ☆朝の会・終わりの会で話す話題を決め、順番にみんなが話す機会を設ける
例（今日楽しかったこと→身の回り・自然の中で見つけたこと→新聞で見つけた話題）

- ☆1時間の授業の中で全員が発表するような機会を設ける
例（国語の感想発表、自分だったら…）

2. かかわりあう集団づくり

- (1) 温かいクラスづくりを基盤にする
 - ・間違いや失敗を笑わない…「間違いは宝物だ。」
 - ・担任は、よいところを見つけたらすかさず褒める→子どもどうしの認め合いにつながる
- (2) 友だちの良さを大事にする
 - ・授業の最後の振り返る場面で、友だちのよさに気づかせる。…例（「誰の」「どんな」発言でよくわかったか。）
 - ・作品を見合う中で、どこがよかったかお互いに一言書き添える